

政策シート

政策名

01 秘書・表彰業務の推進

予算費目名

01 秘書管理費

1 基本情報

(1) 総合計画体系

分野

07 地方自治・都市経営

理想の姿 (30年後)	◆協働による持続可能な都市経営を推進し、全国をリードする自立した 基礎自治体になっている。
政策の柱 (10年後)	◆協働に関わる多様な主体が連携し、協働による質の高い市民サービスが提供されてい る。 ◆公共インフラの整備・維持・管理に民間活力の導入が進んでいる。

基本政策

03 人的・制度的運用の推進による都市経営の基盤づくり

(2) 政策の概要(当年度(2024年度)実施内容)

市民と市長、副市長との相互理解を進め、意思を共有することにより、市民本位の市政を実現する。
市長からの特命事項に対し、組織にとらわれない機動的な政策立案・調整を迅速かつ的確に行うなど、政策面において市長を補佐することで市長のトップマネジメントを強化する。

(3) 関連するSDGsのゴール

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

2 政策コストの状況(千円)

	2019	2020	2021	2022	2023	2024
予算	45,110	40,386	41,261	42,780	42,396	41,742
決算	38,526	30,814	29,286	30,559	31,210	
人件費(報酬等)(A)	31	31	31	31	31	62
人件費(人工分)(B)	77,000	70,000	63,000	63,000	56,000	63,000
年間経費(予算又は決算+A+B)	115,557	100,845	92,317	93,590	87,241	104,804

3 政策指標の状況

政策指標	単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023	2024
市制記念日認知度(%)	率	目標	57	57	58	58	59	60
		実績	40.3	41.2	41.0	39.6	37.7	
市歌認知度(%)	率	目標	46	46	47	48	49	50
		実績	41.4	36.6	51.4	32.3	56	
		目標						
		実績						

4 前年度(2023年度)政策評価

(1) 前年度(2023年度)実施内容

市民と市長、副市長との相互理解を進め、意思を共有することにより、市民本位の市政を実現する。

(2) 政策評価(政策の進捗及び課題)

<進捗>	計画通り
・市長、副市長のトップマネジメント機能を発揮するための秘書業務を遂行するとともに、市長、副市長が出席する会議等に積極的に参加し、政策の決定や市政運営の推進に際し、判断の円滑化に貢献することができた。 ・市制記念式は、市勢功労者表彰などの式典のほか、浜松ジュニアクワイア・ジュニアオーケストラによる演奏をお楽しみいただいた。	

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	総合戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工				報酬 (千円)
							正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	会計年度 (人事課)	
1	市長・副市長秘書管理事業	－	○		78,608	29,546	7.0				62
2	市勢功労者表彰事業	－	○		9,196	2,196	1.0				
3	市制記念式典開催事業	－	－	○							
4	政策調整事業	－	○		17,000	10,000	1.0				
5	市民栄誉賞事業	－	－								
6											
7											
8											
9											
10											
11											
12											
13											
14											
15											
16											
17											
18											
19											
20											
21											
22											
23											
24											
25											
計					104,804	41,742	9.0				62

※人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 会計年度任用職員(人事課予算)2,800

(管理番号)									
2024年度	分野 07	基本政策 03	政策 01	予算費目 01	所属コード 000305000	事業 01	(担当課) 秘書課	(責任者) 島田 将人	(基準日) 2024.7.1

事業シート

(事業名) 01 市長・副市長秘書管理事業

1 基本情報

(1) 事業目的・事業対象

市政を円滑に運営するため、市長・副市長の市内外の行動に伴う秘書業務を遂行するとともに、政策全般について情報の収集をするため各種市長会事業への参画や要望活動について必要なサポートを行う。

(2) 事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等
1911	-	一般会計	-	-

(3) 事業の位置付け

主要事業	○	※「総合戦略」該当事業 及び 政策実現のため特に重要な事業を主要事業とする。						
総合戦略	-	(施策)						

(4) 関連するSDGsのゴール

事業とゴールの 関連性								

2 事業コストの状況(千円)

		2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)
事業費(千円)	予算	31,029	29,394	28,968	29,683	29,642	29,546
	決算	27,007	22,823	22,999	23,231	25,900	
	国・県支出						
	市債						
	その他						
	一般財源	27,007	22,823	22,999	23,231	25,900	29,546
	一般会計繰入金						
人件費(報酬等)(A)		31	31	31	31	31	62
人件費(人工分)(B)		42,000	42,000	41,300	42,000	42,000	49,000
人工	正規	6.0	6.0	5.9	6.0	6.0	7.0
	再任用(31h)						
	再任用(26h)						
	会計年度任用職員(人事課予算)						
年間経費(予算又は決算+A+B)		69,038	64,854	64,330	65,262	67,931	78,608

3 事業の指標の状況(2024:総合戦略・基本計画最終年度)

指標名称	総合戦略 施策体系	年度	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						

(管理番号)									
2024年度	分野	基本政策	政策	予算費目	所属コード	事業	(担当課)	(責任者)	(基準日)
	07	03	01	01	000305000	01	秘書課	島田 将人	2024.7.1

4 前年度(2023年度)事業実施内容 (Do)

- ・市長、副市長の市内外の行動に伴う秘書管理業務を行う。
- ・特に市長の就退任・区制担当副市長の就任など大きな転換期であるため、各業務を滞りなく行う。
- ・市の政策全般について情報収集を行い市長及び副市長のスケジュールに反映させる。

5 前年度(2023年度)事業評価 (Check)

(1)事業の成果と課題

指標の達成度

- ・市長、副市長のトップマネジメント機能を発揮するための秘書業務が遂行できた。
- ・就退任に係るあいさつ回りなど、滞りなく行った。
- ・市長、副市長が出席する会議等に積極的に参加し、政策の決定や市政運営の推進に際し、判断の円滑化に貢献することができた。

(2) 考慮すべき社会経済状況の変化 (新たな社会課題や機会、法制度の改正、他団体の動向など)

6 事業の見直し (Action)

(1) 前年度(2023年度)見直し内容(実施結果の振り返り)

大項目 小項目 / 事業費 人工
新型コロナウイルス感染症の5類移行にともない、市長の市外・海外への出張を積極的にセットした。

(2) 当年度(2024年度)以降見直し内容(今後の方向性)

大項目 小項目 / 事業費 人工
政策の実現に向けて市長副市長の秘書管理業務は必要不可欠である。今後も引き続き見直しを図りながら、事業を推進していく。

7 当年度(2024年度)事業実施内容(Plan)

- ・市長、副市長の市内外の行動に伴う秘書管理業務を行う。
- ・市の政策全般について情報収集を行い市長及び副市長のスケジュールに反映させる。
- ・全国市長会、指定都市市長会、東海市長会及び静岡県市長会の定例会議や市政と関係する団体が開催するサミットなどに積極的に参加し、市政の発展に繋げる。

(管理番号)									
2024年度	分野 07	基本政策 03	政策 01	予算費目 01	所属コード 000305000	事業 02	(担当課) 秘書課	(責任者) 島田 将人	(基準日) 2024.7.1

事業シート

(事業名) 02 市勢功労者表彰事業

1 基本情報

(1) 事業目的・事業対象

市政の発展又は公益の増進に寄与し、特に功績のあった者を浜松市市勢功労者として表彰する。

(2) 事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等
1961	-	一般会計	-	-

(3) 事業の位置付け

主要事業	○	※「総合戦略」該当事業 及び 政策実現のため特に重要な事業を主要事業とする。							
総合戦略	-	(施策)							

(4) 関連するSDGsのゴール

事業とゴールの 関連性									

2 事業コストの状況(千円)

		2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)
事業費(千円)	予算						2,196
	決算						
	国・県支出						
	市債						
	その他						
	一般財源						2,196
	一般会計繰入金						
人件費(報酬等)(A)							
人件費(人工分)(B)							7,000
人工	正規						1.0
	再任用(31h)						
	再任用(26h)						
	会計年度任用職員(人事課予算)						
年間経費(予算又は決算+A+B)							9,196

3 事業の指標の状況(2024:総合戦略・基本計画最終年度)

指標名称	総合戦略 施策体系	年度	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						

4 前年度(2023年度)事業実施内容 (Do)

5 前年度(2023年度)事業評価 (Check)

(1)事業の成果と課題

指標の達成度

(2) 考慮すべき社会経済状況の変化 (新たな社会課題や機会、法制度の改正、他団体の動向など)

6 事業の見直し (Action)

(1) 前年度(2023年度)見直し内容(実施結果の振り返り)

大項目 小項目 / 事業費 人工

(2) 当年度(2024年度)以降見直し内容(今後の方向性)

大項目 現状 小項目 / 事業費 人工

教育、学術、文化・スポーツ、社会福祉、経済産業などの各分野で市政の進展に貢献し、その功績が顕著な者について、関係部局とも連携しながら積極的に情報を収集する。

7 当年度(2024年度)事業実施内容(Plan)

教育、学術、文化・スポーツ、社会福祉、経済産業などの各分野で市政の進展に貢献し、その功績が顕著な者について、関係部局とも連携しながら積極的に情報を収集する。

(管理番号)									
2024年度	分野 07	基本政策 03	政策 01	予算費目 01	所属コード 000305000	事業 03	(担当課) 秘書課	(責任者) 島田 将人	(基準日) 2024.7.1

事業シート

(事業名) 03 市制記念式典開催事業

【完了】

1 基本情報

(1) 事業目的・事業対象

これからの市の発展を願い、市勢に功労のあった方に謝意を表し、その功績を称え、市の誕生を祝う式典を実施することで浜松市民の一体感の醸成を図る。

(2) 事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等
1911	-	一般会計	-	-

(3) 事業の位置付け

主要事業	-	※「総合戦略」該当事業 及び 政策実現のため特に重要な事業を主要事業とする。						
総合戦略	-	(施策)						

(4) 関連するSDGsのゴール

事業とゴールの 関連性								

2 事業コストの状況(千円)

		2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)
事業費(千円)	予算	4,081	992	1,862	3,097	2,754	
	決算	3,465	634	1,860	2,982	2,380	
	国・県支出						
	市債						
	その他						
	一般財源	3,465	634	1,860	2,982	2,380	
	一般会計繰入金						
人件費(報酬等)(A)							
人件費(人工分)(B)		7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	
人工	正規	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	
	再任用(31h)						
	再任用(26h)						
	会計年度任用職員(人事課予算)						
年間経費(予算又は決算+A+B)		10,465	7,634	8,860	9,982	9,380	

3 事業の指標の状況(2024:総合戦略・基本計画最終年度)

指標名称	総合戦略 施策体系	年度	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)
市制記念日認知度(%)		目標	57	57	58	58	59	60
		実績	40.3	41.2	41.0	39.6	37.7	
市歌認知度(%)		目標	46	46	47	48	49	50
		実績	41.4	36.6	51.4	32.3	56	
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						

4 前年度(2023年度)事業実施内容 (Do)

- ・市制記念日は浜松市が誕生した日であることから、浜松市の歴史を振り返るとともに、未来の浜松を考える日としていく。
- ・同日開催の市制記念式典において、市勢の発展又は公益の増進に寄与し、特に功績のあった方を市勢功労者として表彰するとともに、浜松市の歴史や未来を考える日としてお祝いする。

5 前年度(2023年度)事業評価 (Check)

(1)事業の成果と課題

指標の達成度

- ・市制記念式は、市勢功労者表彰などの式典のほか、浜松ジュニアクワイア・ジュニアオーケストラによる演奏をお楽しみいただいた。
- ・今後については、他都市の状況などを踏まえ10年ごとの節目開催とし、市民意識の高揚と経費の効率的な配分を図ることとした。
- ・市歌については、2015年6月から開始したカラオケ配信の活用や、包括連携協定を活用して市内商業施設等での市歌の放送などを含め、地域や世代等のターゲットを明確にした施策を検討していく。また、市歌を学校行事等を通じて知った人が多いと思われるため、今後、さらに認知度が上がっていくものと考えている。

(2) 考慮すべき社会経済状況の変化 (新たな社会課題や機会、法制度の改正、他団体の動向など)

6 事業の見直し (Action)

(1) 前年度(2023年度)見直し内容(実施結果の振り返り)

大項目 小項目 / 事業費 人工

(2) 当年度(2024年度)以降見直し内容(今後の方向性)

大項目 小項目 / 事業費 人工

7 当年度(2024年度)事業実施内容(Plan)

(管理番号)									
2024年度	分野 07	基本政策 03	政策 01	予算費目 01	所属コード 000305000	事業 04	(担当課) 秘書課	(責任者) 島田 将人	(基準日) 2024.7.1

事業シート

(事業名) 04 政策調整事業

1 基本情報

(1) 事業目的・事業対象

特命事項に円滑かつ迅速に対応するため、関係部局が調査研究等に要する経費を措置する。

(2) 事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等
2018	—	一般会計	—	—

(3) 事業の位置付け

主要事業	○	※「総合戦略」該当事業 及び 政策実現のため特に重要な事業を主要事業とする。						
総合戦略	—	(施策)						

(4) 関連するSDGsのゴール

事業とゴールの 関連性								

2 事業コストの状況(千円)

		2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)
事業費(千円)	予算	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000
	決算	8,054	7,357	4,099	4,346	2,930	
	国・県支出						
	市債						
	その他						
	一般財源	8,054	7,357	4,099	4,346	2,930	10,000
	一般会計繰入金						
人件費(報酬等)(A)							
人件費(人工分)(B)		28,000	21,000	14,000	14,000	7,000	7,000
人工	正規	4.0	3.0	2.0	2.0	1.0	1.0
	再任用(31h)						
	再任用(26h)						
	会計年度任用職員(人事課予算)						
年間経費(予算又は決算+A+B)		36,054	28,357	18,099	18,346	9,930	17,000

3 事業の指標の状況(2024:総合戦略・基本計画最終年度)

指標名称	総合戦略 施策体系	年度	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						

(管理番号)									
2024年度	分野	基本政策	政策	予算費目	所属コード	事業	(担当課)	(責任者)	(基準日)
	07	03	01	01	000305000	04	秘書課	島田 将人	2024.7.1

4 前年度(2023年度)事業実施内容 (Do)

特命事項の事業化に向けた基礎的な調査や他自治体の研究、庁外関係機関との調整等を行う。

5 前年度(2023年度)事業評価 (Check)

(1)事業の成果と課題

指標の達成度 計画通り

特命事項43件(新規19件、継続24件)について調査研究等を行った。うち7件については2023年度に事業化されるなど実施済となり、36件は2024年度も引き続き調査研究等を行っていく。

(2) 考慮すべき社会経済状況の変化 (新たな社会課題や機会、法制度の改正、他団体の動向など)

6 事業の見直し (Action)

(1) 前年度(2023年度)見直し内容(実施結果の振り返り)

大項目 現状 小項目 / 事業費 現状 人工 現状

特命事項の事業化に向けた基礎的な調査や他自治体の研究、庁外関係機関との調整等を計画通り実施することができた。

(2) 当年度(2024年度)以降見直し内容(今後の方向性)

大項目 現状 小項目 / 事業費 現状 人工 現状

所管部局と連携しながら本事業を有効に活用し、調査研究等を適宜実施することで、特命事項の具現化に向けて引き続き積極的に取り組む。

7 当年度(2024年度)事業実施内容(Plan)

特命事項の事業化に向けた基礎的な調査や他自治体の研究、庁外関係機関との調整等を行う。

事業シート (事業名) 05 市民栄誉賞事業

1 基本情報

(1) 事業目的・事業対象

市民又は市に縁故の深い者で、市民に希望を与えることに顕著な功績のあったものに対し、浜松市市民栄誉賞を授与する。

(2) 事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等
2021	-	一般会計	-	-

(3) 事業の位置付け

主要事業	-	※「総合戦略」該当事業 及び 政策実現のため特に重要な事業を主要事業とする。							
総合戦略	-	(施策)							

(4) 関連するSDGsのゴール

事業とゴールの 関連性									

2 事業コストの状況(千円)

		2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)
事業費(千円)	予算			431			
	決算			328			
	国・県支出						
	市債						
	その他						
	一般財源			328			
	一般会計繰入金						
人件費(報酬等)(A)							
人件費(人工分)(B)				700			
人工	正規			0.1			
	再任用(31h)						
	再任用(26h)						
	会計年度任用職員(人事課予算)						
年間経費(予算又は決算+A+B)				1,028			

3 事業の指標の状況(2024:総合戦略・基本計画最終年度)

指標名称	総合戦略 施策体系	年度	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						

4 前年度(2023年度)事業実施内容 (Do)

5 前年度(2023年度)事業評価 (Check)

(1)事業の成果と課題

指標の達成度

(2) 考慮すべき社会経済状況の変化 (新たな社会課題や機会、法制度の改正、他団体の動向など)

6 事業の見直し (Action)

(1) 前年度(2023年度)見直し内容(実施結果の振り返り)

大項目 小項目 / 事業費 人工

(2) 当年度(2024年度)以降見直し内容(今後の方向性)

大項目 現状 小項目 / 事業費 人工

教育、学術、文化・スポーツ、社会福祉、経済産業などの各分野で市政の進展に貢献し、その功績が顕著な者について、関係部局とも連携しながら積極的に情報を収集する。

7 当年度(2024年度)事業実施内容(Plan)

教育、学術、文化・スポーツ、社会福祉、経済産業などの各分野で市政の進展に貢献し、その功績が顕著な者について、関係部局とも連携しながら積極的に情報を収集する。